

【環境森林部】

環境保全対策室

事業名	実施事項（目標）	平成20年度実績	平成21年度実績	関連施策
環境保全一般	三重県環境学習情報センターと共催し、環境講演会を開催する。	地球温暖化防止講演会を2月に実施し、70名が参加。	本年度は、市独自で環境講演会を実施した。	1-③
	開発行為届出書提出時に事業者に対して環境に配慮する旨の依頼文書を渡し、指導を行う。	これまでの環境配慮事項依頼文書の配布・指導に加え、20年4月からは環境配慮事項説明書を届出時の提出書類としたことで、開発事業者の意識変革がみられ、特に建築物や工作物の色彩や配置などの点において、周辺景観に配慮した計画検討が行なわれるようになりました。	昨年度より環境配慮事項説明書を届出時の提出書類としたことで、開発事業者の意識変革がみられ、特に建築物や工作物の色彩や配置などの点において、周辺景観に配慮した計画検討が行なわれるようになりました。	2-⑤
	環境保全啓発用品（水切りネット）を配布する。	環境月間（6月）に水きりネットを市内全戸に配布しました。	環境月間（6月）に水きりネットを市内全戸に配布しました。	3-②
	低公害車の普及に対する国等の補助制度をホームページ等に掲載する。	ホームページにて掲載しています。	ホームページにて掲載しています。	3-④ 4-⑥
	苦情があれば対応する。	悪臭等苦情に対する立ち入り件数26件（大気3、水質5、騒音3、悪臭2、野焼き10、その他3）	悪臭等苦情に対する立ち入り件数23件（大気3、水質5、騒音3、悪臭2、野焼き7、その他3）	3-⑥
総合環境研究センター事業	環境市民大学及び大学院を開講する。	6月から第3期かめやま環境市民大学院で4ゼミを開催しました。第4期環境市民大学を9月から平成21年2月までに計6回開講しました。	6月から第4期かめやま環境市民大学院で4ゼミを開催しました。第5期環境市民大学を9月から平成22年2月までに計6回開講しました。	1-② 1-③ 4-⑨
亀山市地区衛生組織連合会	クリーン作戦、市内一斉清掃、環境美化パトロールを実施する。	8月25日環境指導員研修会開催 市のごみ処理の現状、指導員の業務内容を研修し指導員として意識高揚が図られた。155自治会、約10,900人参加、21,430kg回収	8月20日環境指導員研修会開催 市のごみ処理の現状、指導員の業務内容を研修し指導員として意識高揚が図られた。165自治会、約11,000人参加、22,230kg回収	2-② 3-⑥⑧ 4-④
	不法投棄防止等の啓発看板を自治会等に配布する。	各自治会等に配布しました。（不法投棄禁止看板156枚、まちをきれいに看板95枚、犬のフン禁止看板215枚）	各自治会等に配布しました。（不法投棄禁止看板150枚、まちをきれいに看板95枚、犬のフン禁止看板210枚）	3-⑪

環境保全対策室

事業名	実施事項（目標）	平成20年度実績	平成21年度実績	関連施策
水質等環境調査委託	市内河川等の水質等環境調査を行う。	市内32箇所の河川調査を行いました。実績はホームページで公開しました。	市内32箇所の河川調査を行いました。実績はホームページで公開しました。	3-②
	大気調査を実施し、交通公害に関する状況を把握する。	大気調査を業者に委託し実施しました。	大気調査を業者に委託し実施しました。	3-④
環境保全協定 (公害防止協定)	指定化学物質の管理計画の策定及びその提出を指導する。	平成20年度現在 環境保全協定書 46事業所締結 事前協議 17件	新規3事業所と保全協定締結に向けて協議を行い、次年度協定を締結予定。	3-⑤
	環境保全協定(公害防止協定)を締結する。	平成20年度現在 環境保全協定書 46事業所締結 事前協議 17件	新規3事業所と保全協定締結に向けて協議を行い、次年度協定を締結予定。	3-⑤⑥
	環境保全協定の締結の際、事業者による自主測定結果の公表など情報提供の促進を項目に盛り込む。	平成19年度 環境保全協定締結 2件	今年度該当なし。	3-⑧
鈴鹿川浄化対策促進 協議会	水生生物調査を行う。	水生生物調査を7月に実施し、20名が参加しました。	水生生物調査を7月に実施し、22名が参加しました。	3-②
	環境保全協定(公害防止協定)を締結する。	5月14日協議会に鈴鹿市へ新規事業者の案件が提案され、その結果、同意し6月27日付けで覚書を締結した。	新規3事業所と保全協定締結に向けて協議を行い、次年度協定を締結予定。	3-⑥⑧
ダイオキシン類等調査	各種調査の実施箇所については、適宜見直しを行う。また、実績は、亀山市の環境をホームページ等で公開する。	8月21日から28日にかけてダイオキシン大気調査を行いました。また、平成19年度の調査結果をホームページにて公開しました。	市内計8地点において環境調査を実施。4月に前年度分の調査結果をHPにて公開した。	1-⑥
亀山市環境審議会	環境報告書「亀山市の環境」を毎年度作成・公表する。	平成20年度版「亀山市の環境」を作成しました。	平成21年度版「亀山市の環境」を作成しました。	3-②
環境再生事業	亀山里山公園「みちくさ」を利用したイベントを開催する。	5月10日に春のイベントを開催し、5月7日に田植え体験を行いました。8月12日にはザリガニ釣り大会を開催し、140人程の参加を得ました。また、9月19日に東小学校の5年生を対象に稲刈り体験を、12月にはリースづくりを行いました。	5月7日東小・西小学校の5年生全員(145名)による田植え体験を実施しました。5月9日春のイベントを開催、約200名の親子がザリガニつり体験・もちつき大会・木の実工作に参加した。同時にイオンチアーズクラブによるエコ活動を壁新聞にて発表しました。8月8日ザリガニつり大会を開催、約230名の親子が参加した。12月12日リースづくり教室を開催、17名の児童が参加した。12月17日東小・西小学校の5年生全員(155名)によるもちつき体験を実施した。	1-①② 2-③④ ⑨

環境森林保全室

事業名	実施事項（目標）	平成20年度実績	平成21年度実績	関連施策
森林公園整備・活用事業	加太梶ヶ坂地内の市有林を森林公園として整備する。	木柵工、八橋工、森林整備業務委託（間伐・受光伐・歩道整備）の業務を予定通りに施工し完成した。	加太梶ヶ坂地内の市有林を構想に基づき、森林公園として整備を行ってきました。	1-① 2-③⑥ ⑧ 4-⑧
地球温暖化防止 地域推進計画策定事業	地球温暖化防止地域推進計画を策定する。	亀山市地球温暖化防止対策地域推進計画を策定した。 策定年月日：平成20年12月19日	亀山市地球温暖化防止対策地域推進計画を策定済み 策定年月日：平成20年12月19日	3-④
	ごみカレンダーに環境家計簿を掲載する。	ごみカレンダーの作成時期に併せ、環境家計簿を掲載しました。	ごみカレンダーの作成時期に併せ、環境家計簿を掲載しました。	4-⑥
林業振興事業	市内10地区の環境林で森林環境創造事業を推進し、さら区域拡大と事業の進捗を図る。	新規地区1地区55.52ha・区域追加1地区39.32ha	森林環境創造事業により、環境林整備を行い、水源涵養、土砂流失の防止を図る。 21年度、8認定地区83.44haで事業を実施する。（累計599.07ha）	2-① 2-⑥
	開発担当（環境保全対策室）と連携し、開発行為等に対し、適正指導を行う。	適正に指導を行なえた。 北伊勢地域森林計画対象森林に該当する場合、開発行為の協議経過書または窓口などで、伐採届の提出を指導した。	開発担当（環境保全対策室）と連携し、開発行為等に対し、適正指導を行った。	2-①
	治山事業により土砂流失、山地災害の防止、自然環境に配慮した工法の導入を図る。	要望を漏れなく県に行いました。 本年度1件の治山工事が施工され、法面種子吹付により、土留めを実施しました。 施工箇所の法面が緑化されました。	要望を漏れなく県に行いました。 該当する工事はありませんでした。	2-⑤
野生動物等の保護	移入種の生物を捨てることによる生態系への悪影響を広報する。	県からの広報依頼が無かったため、未掲載となりました。	県からの広報依頼が無かったため、未掲載となりました。	2-⑦
	市民参加によるため池等外来種駆除活動を支援する。	亀山里山公園「みちくさ」で開催したイベント時において、外来種駆除の啓発用品（下敷き）を配布しました。	亀山里山公園「みちくさ」で開催したイベント時において、外来種駆除の啓発用品（下敷き）を配布しました。	2-⑦
林道維持管理業務	工事におけるリサイクル製品の使用を促進する。	該当する工事はありませんでした。	該当する工事はありませんでした。	4-③

環境森林保全室

事業名	実施事項（目標）	平成20年度実績	平成21年度実績	関連施策
不法投棄監視事業	必要な場所や要望に応じて監視カメラを設置する。	環境パトロールにおいてカメラの点検を実施した。また、カメラ設置箇所での不法投棄はほとんど見られなかった。40箇所新設した。	環境パトロールにおいてカメラの点検を実施した。また、カメラ設置箇所での不法投棄はほとんど見られませんでした。40箇所新設しました。	4-④
環境パトロール	巡回パトロールを行い、ポイ捨てごみの回収や、監視カメラによる不法投棄を監視し、不法投棄の適正な処理に努める。	地域の環境保全のため、不法投棄を監視するパトロールを行い、ポイ捨てごみの回収を行うとともに、不法投棄の適正な処理に努めています。（パトロール回数：99回、回収量：22,750kg）	地域の環境保全のため、不法投棄を監視するパトロールを行い、ポイ捨てごみの回収を行うとともに、不法投棄の適正な処理に努めています。（パトロール回数96回、不法投棄回収量22,000kg）	4-④
	環境パトロール（林道パトロールを含む）によって、違法な焼却行為に対して指導を行う。	平成20年度に環境パトロールでの野焼きの指導実績はありませんでした。	平成21年度に環境パトロールでの野焼きの指導実績はありませんでした。	4-⑤
海と森林を結ぶ交流事業	鈴鹿川流域及び伊勢湾の環境を保全するため、川上、川下の住民が協力して森林再生に向けての森づくりや海の環境美化を進める活動を支援する。	林業を営む者が漁業の現状を、漁業を営むものが林業の現状をそれぞれ知り、山と海が密接に繋がっていることをお互い知り合い、環境の保全についてお互いが協力し合う必要性を強く認識する活動です。予定通り事業を実施できました。（合計2回実施）	平成18年度から、鈴鹿市漁業協同組合と鈴鹿森林組合が主体となり、「お互いがそれぞれ問題点を認識し、海と山が非常に密接な関係であることを理解しあい、力を合わせて環境保全に取り組む」という趣旨に基づき、「海と森林を結ぶ交流事業」として植林活動や間伐体験、海岸清掃ボランティア等を実施している。	1-④ 4-⑧

廃棄物対策室

事業名	実施事項（目標）	平成20年度実績	平成21年度実績	関連施策
自然環境ふれあいゾーン事業	職員、シルバーによる草刈及びポンプの運転管理など、自然環境ふれあいゾーンを維持管理する。	職員による日常の維持管理により適切に管理されたため、今年度のシルバーへの委託は実施しなかった。職員により随時おこなった。	職員による日常の維持管理により適切に管理されたため、今年度のシルバーへの委託は実施しなかった。職員により随時おこなった。	1-①
総合環境センター見学会	小中学校の環境学習、行政視察等依頼があれば受入れる。	教育の一環として19件（うち小学校10件）見学を受入れました。	教育の一環として19件（うち小学校10件）見学を受入れました。	1-①
一般廃棄物処理基本計画（生活排水）	生活排水処理率を向上する。（平成22年度72.6%）	公共下水道接続状況及び農業集落排水接続状況に関する資料をいただき、生活排水処理率の把握を行った。（H19年度末 70.0%）	下水道等を計画的に整備するとともに、供用開始区域における早期接続を促進しました。	3-①
廃棄物処理手数料	事業系廃棄物が適正に処理できるよう、指導を行うとともに、許可証の発行を行う。	事業系廃棄物が適正に処理できるよう、事業者に対し指導を行うとともに、産業廃棄物処理許可証の発行を行っています。（産業廃棄物処理許可証発行数328件）	事業系廃棄物が適正に処理できるよう、事業者に対し指導を行うとともに、産業廃棄物処理許可証の発行を行っています。（産業廃棄物処理許可証発行数333件）	3-⑦
レジ袋削減運動	亀山市レジ袋連絡会議主体で、過剰包装抑制・買い物袋持参運動を展開する。	6/14のシンポジウムには約1,000人にご来場いただき、講演やパネルディスカッション、また手作りマイバッグ教室やふろしき体験教室を通して、地球温暖化防止やごみ減量について考えていただく機会とできました。その後、市民団体、小学生、高校生、行政等が一体となって店頭キャンペーンを展開することができ、市民のみなさんへの周知を充分図ることができました。9/1には市内7事業者10店舗で問題なく有料化を開始でき、これまで順調にレジ袋削減・マイバッグ推進を進めることができています。 辞退率（2市合計） 8月 22.7%（有料化実施前） 9月 85.6% 12月 88.5%	平成20年9月からレジ袋有料化が実施され、これまで、3か月ごとのレジ袋辞退率をHPにて公表しています。	4-①
指定ごみ袋導入事業	規格を統一した指定ごみ袋の導入を検討する。	レジ袋削減・マイバッグ推進を広く呼びかけるほか、市広報にてペットボトルの削減（水筒・マイボトルの推進）、食べ残しごみの削減、再生資源集団回収報奨金の紹介などを掲載・周知するなど、減量施策を展開している。	レジ袋削減・マイバッグ推進を広く呼びかけるほか、市広報にてペットボトルの削減（水筒・マイボトルの推進）、食べ残しごみの削減、再生資源集団回収報奨金の紹介などを掲載・周知するなど、減量施策を展開しています。	4-①

生ごみ処理容器購入費補助金	生ごみ処理容器購入費補助金を交付する。	生ごみの堆肥化を促進すべく、生ごみ処理容器購入費に対する補助金の交付を行っています。(件数54件補助)	生ごみ処理容器の購入者に対し、補助金を交付し、市内の各家庭から排出される生ごみの減量化及びたい肥としての資源化を推進しています。	4-②
刈り草コンポスト化事業	機器設置し、刈り草を受入れる。	刈草搬入・処理量1,061トン(4-12月)を受け入れました。	刈草搬入・処理量1,200トン(4-12月)を受け入れました。	4-②
	刈り草コンポストの利用を検討する。	施設周辺の田畑を借り、施肥して効果を見るほか、市民農園や茶業関係者とも協議し、実験的に活用いただいています。	施設周辺の田畑を借り、施肥して効果を見るほか、市民農園や茶業関係者とも協議し、実験的に活用いただいています。	4-②
廃棄物対策一般事務	亀山市の環境、広報、ホームページ等を利用して紹介する。	ホームページの更新・内容追加(施設、分別、指定ごみ袋等)など、充実を図りました。	ホームページの更新・内容追加(施設、分別、指定ごみ袋等)など、充実を図りました。	4-②
廃熱利用温水供給施設建設事業	溶融炉の廃熱利用を検討する。	実験場所としてコンテナの設置を行いました。内容や方法については検討中です。	実験場所としてコンテナの設置を行いました。内容や方法については検討中です。	4-②⑦
ごみカレンダーの作成	ごみカレンダーを作成・配布し、ホームページへも掲載する。また、随時、早朝指導を行う。	ごみカレンダー20,500部(日本語版)、1,900部(外国語版)を作成しました。また、分別一覧をホームページに掲載しました。なお、早朝指導については実施しませんでした。	ごみカレンダー14,900部(日本語版)、1,900部(外国語版)を作成しました。また、分別一覧をホームページに掲載しました。なお、早朝指導については実施しませんでした。	4-③
再生資源集団回収報奨金	市民団体による、資源回収量に応じて報奨金の交付を行っている。	市民団体による、資源回収活動の支援として、回収量に応じて報奨金の交付を行っています。(登録団体数106(活動団体数15)、回収量382,789kg、交付金額2,071,315円)	住民団体による資源物の回収に対し報奨金を交付し、地域における廃棄物の減量化、資源化を支援している。	4-③
溶融炉運転管理業務委託	スラグのJIS化の動きにあわせて埋設のクッション材、コンクリートの細骨材等への利用を検討する。	計画どおり溶出検査や化学成分・物理的性質検査等を実施し、品質管理を行っている。これまで、特段問題はない。活用方法については、他の利用方法について検討中。	計画どおり溶出検査や化学成分・物理的性質検査等を実施し、品質管理を行っている。これまで、特段問題はない。活用方法については、他の利用方法について検討中。	4-③
旧焼却炉解体事業	修理等行う施設の整備・運営を検討する。	10/24 解体工事契約を締結し着工。H21.3/17 完成検査	平成20年度解体済み。	4-③

【産業建設部】

農政室

事業名	実施事項（目標）	平成20年度実績	平成21年度実績	関連施策
棚田保全事業	坂本棚田野上がり祭りを支援し、都市住民との交流を通じて、里山に対する意識啓発に努める。（来場者2,000人）	美しい農村環境を次世代に継承していくため、田植え後の景観が一番すばらしい時期に市内外にPRする目的でまつりを開催し、棚田保全の意識啓発を行いました。（来場者 1,000人）	美しい農村環境を次世代に継承していくため、田植え後の景観が一番すばらしい時期に市内外にPRする目的でまつりを開催し、棚田保全の意識啓発を行いました。（来場者 1,000人）	1-① 2-③
	坂本地区棚田保存会へ補助金支出する。	支給実績100,000円	支給実績100,000円	2-⑧
	坂本棚田野上がりまつりを開催する。	6月に田植え後の坂本棚田野上がりまつり、10月に中の山パイロット特設会場で亀山青空お茶まつり、太田地区及び三寺地区のコスモス畑でコスモスまつりを開催した。	6月に田植え後の坂本棚田野上がりまつり、10月に中の山パイロット特設会場で亀山青空お茶まつり、太田地区及び三寺地区のコスモス畑でコスモスまつりを開催した。	2-⑨
中山間地域等直接支払事業	集落協定による耕作放棄農地の発生防止等の活動に対し交付金を交付する。	現地確認を行った結果、いずれの集落においても除草管理等耕作放棄地の防止対策がなされていました20.7ha 3,485,647円		2-③
	集落協定による耕作放棄農地の発生防止等の活動に対し交付金を交付する。（坂本地区のみ）	坂本棚田野上がりまつりを開催しました。交付金は21年2月に交付しました。	坂本棚田野上がりまつりを開催しました。交付金は22年2月に交付しました。	2-⑧
	集落協定による耕作放棄農地の発生防止等の活動に対し交付金を交付する。（水環境）	対象地の現場確認を行ったところ、健全な水環境の確保がなされていました。交付金については、21年2月に交付しました。	対象地の現場確認を行ったところ、健全な水環境の確保がなされていました。交付金については、22年2月に交付しました。	4-⑧
ふれあい農園管理事業 市民農園管理運営事業	使用期間満了などによる速やかな補充、また、維持管理を行う。（利用率100%）	市民農園については、使用期間満了などによる速やかな補充、また、維持管理を行い、有効活用を図りました。（全54区画で100%の利用状況である）	市民農園については、使用期間満了などによる速やかな補充、また、維持管理を行い、有効活用を図りました。（全54区画で100%の利用状況である）	2-④⑧
	インストラクターによる巡回指導（月2回）により、農薬、肥料の適正な使用等について指導する。	市民農園インストラクターによる巡回指導（月2回）により、農薬、肥料の適正な使用等について指導しました。	市民農園インストラクターによる巡回指導（月2回）により、農薬、肥料の適正な使用等について指導しました。	3-⑦
	園内の雑草や残野菜はすべて堆肥施設で熟成させ、堆肥として農園へ還元する。	市民農園内の雑草や残野菜はすべて園内に設置した5箇所の堆肥施設を活用し熟成させ、順次堆肥として農園へ還元しました。	市民農園内の雑草や残野菜はすべて園内に設置した5箇所の堆肥施設を活用し熟成した堆肥の利用を希望する農園使用者が順次使用している。	4-②
田園景観推進事業	生産調整による景観作物を栽培し、コスモス祭等のイベントを開催する。	太田地区・三寺地区において、10月にコスモスまつりを開催している。 コスモスの作付面積 太田地区3.7ha 三寺地区4.5ha 来場者は、双方ともおよそ2,000人	太田地区・三寺地区において、10月にコスモスまつりを開催している。 コスモスの作付面積 太田地区3.7ha 三寺地区4.5ha 来場者は、双方ともおよそ2,000人	2-④

農政室

事業名	実施事項（目標）	平成20年度実績	平成21年度実績	関連施策
有害鳥獣による農作物に対する被害対策	電柵等補助、捕獲檻の設置、巡視員による監視、ロケット花火の提供を行う。	獣害被害対策防止事業補助、サル巡視員による被害状況調査（マップまとめ）、追払用火火の随時支給、捕獲檻によるサル駆除を行っています。（電気柵を22件設置）	獣害被害対策防止事業補助、サル巡視員による被害状況調査（マップまとめ）、追払用火火の随時支給、捕獲檻によるサル駆除を行っています。	2-⑥
農業振興用務	農薬の低減のため、病害虫の共同防除事業に対し補助金交付する。また、ポジティブリスト制度開始に伴う研修会等へ参加する。	防除実施前の検討会において、実施団体及びJA等関係者で、使用農薬についての協議を行っています。山下地区・阿野田地区・太田地区において実施している。実施総面積は、おおよそ120ha。	防除実施前の検討会において、実施団体及びJA等関係者で、使用農薬についての協議を行っています。山下地区・阿野田地区・太田地区において実施している。実施総面積は、おおよそ120ha。	3-⑦
畜産対策等事業	畜産農家に対して定期巡回指導（月2回）や随時指導を行う	畜産農家に対する定期巡回指導（月2回）行いました随時指導にいたるまでの実例はありませんでした。	畜産農家に対する定期巡回指導（月2回）行いました随時指導にいたるまでの実例はありませんでした。	3-⑦
	県営事業で整備された農地（安知本）に畜産農家のふん尿を肥料として還元し、耕畜連携による農業の推進を図る	20年度は実施しませんでした。	21年度は実施しませんでした。	4-②
茶業振興事業	亀山青空お茶まつりを開催する。	10月第2土曜日に青空お茶まつりを開催し、茶業振興に対し、PRを行いました。	10月第2土曜日に青空お茶まつりを開催し、茶業振興に対し、PRを行いました。	2-⑨
地産地消の推進	亀の市、アグリキャンパス21等を支援する。	亀の市、アグリキャンパス21に対し、市内各種イベント参加要請を行い、地産地消の推進を図りました。	亀の市、アグリキャンパス21に対し、市内各種イベント参加要請を行い、地産地消の推進を図りました。	4-⑥

産業・観光振興室

事業名	実施事項（目標）	平成20年度実績	平成21年度実績	関連施策
鈴鹿国定公園協会関係 事務 石水溪観光協会支援事務 事業	石水溪観光協会による石水溪保全事業（石水溪キャンプ地一帯の草刈り、清掃活動）に対し補助金を交付する。	石水溪観光協会による石水溪保全事業（石水溪キャンプ地一帯の草刈り、清掃活動）に対し補助金交付し、支援しました。	石水溪観光協会による石水溪保全事業（石水溪キャンプ地一帯の草刈り、清掃活動）に対し補助金交付し、支援しました。	2-③
東海自然歩道維持管理 業務	東海自然歩道等の維持管理を行う。	三重県から東海自然歩道の維持管理を受託、市よりパトロール員へ維持管理を委託し、維持管理を行いました。仙ヶ岳一帯の登山道補修につき石水溪観光協会へ補助金交付し、活動を支援しました。観音山公園の維持管理を実施しました。石水溪キャンプ場等の維持管理を地域社会振興会へ委託しました。石水溪観光協会による石水溪保全事業に対し補助金交付し、活動を支援しました。	三重県から東海自然歩道の維持管理を受託、市よりパトロール員へ維持管理を委託し、維持管理を行いました。仙ヶ岳一帯の登山道補修につき石水溪観光協会へ補助金交付し、活動を支援しました。観音山公園の維持管理を実施しました。石水溪キャンプ場等の維持管理を地域社会振興会へ委託しました。石水溪観光協会による石水溪保全事業に対し補助金交付し、活動を支援しました。	2-⑧
各種観光情報の提供事務 亀山市観光パンフレット 作成業務事業	全市観光パンフレットを作成し、自然資源についての観光情報を提供する。	観光パンフレット作成に係る補助金を交付しました。石水溪の利用者促進のため、パンフレット増刷を行いました。パンフレットでは、仙ヶ岳、野登山などの山や、生息する生物などを紹介している。	観光パンフレット作成に係る補助金を交付しました。石水溪の利用者促進のため、パンフレット増刷を行いました。パンフレットでは、仙ヶ岳、野登山などの山や、生息する生物などを紹介している。	2-⑨
観光行事開催補助事業 (関宿納涼花火大会、街道 まつり他)	亀山城さくらまつり、観音山春まつりを開催する。	亀山城桜まつり、観音山春まつり開催に補助金を交付し、開催に協力しました。	亀山城桜まつり、観音山春まつり開催に補助金を交付し、開催に協力しました。	2-⑨
新地域生活交通再編事業 (公共交通利用促進事業)	鉄道利用を促進すべく、沿線自治体等と連携し、利用促進活動を実施する。	バス路線を再編するにあたり、バスー鉄道の乗り継ぎダイヤ表を作成し、主要公共施設窓口を通じて、市民配布しました。	亀山市地域公共交通会議の開催さわやか号、野登・白川ルート+事前予約制施設送迎サービス、加太福祉バス西部Aルート、東部・南部ルートの運行(計画に基づき再編ルートの事業化を実施。試行的に運転している東部ルートの見直しと北部の再編を残すのみとなりました。)	3-③ 4-⑥
	市内バス路線の再編を図るべく、バス検討委員会等を開催し、効率的・効果的な路線形態等のあり方について検討する。	平成21年3月にJR東海及び西日本に、快速の増便、乗換時間の短縮、バリアフリー対応等関西本線の利便性向上と沿線地域PR事業への参画・協力を要望した。また利用促進活動として、会員市町の地域イベント時配布用の関西本線利用啓発グッズを作成した。	利用状況調査は完了し調査結果のとりまとめが完了したため、調査結果を市広報を通じ市民に周知を図ったが、調査結果をもとにした事業評価実施ができていないことから、バス等検討委員会開催及び公共交通会議の開催が遅延しているため開催時期を調整しました。北部ルートの運行計画については、利用状況調査の結果も踏まえ、直近の利用実態を踏まえ協議を進めるため、年度内での協議完了が見込めなくなったため実施時期を来年度以降に延期しました。	4-⑥

<p>企業立地及び誘致に関する業務</p>	<p>進出希望企業に対し、環境上の規制等について十分説明を行い理解を求めるなど、企業との調整を行った上で立地協定を締結する。</p>	<p>8月に亀山・関テクノヒルズに市内から移転進出決定をされた金属プレス加工会社と環境保全条項を含む立地協定を締結した。さらに、森林資源の保護による地球温暖化防止の役割を担う古紙資源リサイクル会社の進出も決定した。</p>	<p>今年度は、該当ありませんでした。</p>	<p>3-⑥</p>
-----------------------	--	---	-------------------------	------------

建築住宅室

事業名	実施事項（目標）	平成20年度実績	平成21年度実績	関連施策
<p>公共建築物の建設及び維持修繕</p>	<p>学校施設への生物の生息空間の創出など施設担当室が事業化するときの技術援助を行う。</p>	<p>施設へ生物の生息空間を創設する案件はありませんでした。</p>	<p>施設へ生物の生息空間を創設する案件はありませんでした。</p>	<p>1-①</p>
	<p>公共建築物の建設及び維持修繕の設計、技術援助等で美観の向上に配慮する。</p>	<p>加太小学校屋内運動場外部改修工事において外部を全面塗替え等を行い、美観の向上に努めました。文化会館外部改修工事において、外壁のタイル張替や吹付け及び清掃等により美観の向上に努めました。</p>	<p>加太小学校屋内運動場外部改修工事において外部を全面塗替え等を行い、美観の向上に努めました。文化会館外部改修工事において、外壁のタイル張替や吹付け及び清掃等により美観の向上に努めました。</p>	<p>3-⑩</p>
	<p>公共建築物の建設及び維持修繕の設計、技術援助等の中での使用を推進する。</p>	<p>加太小学校屋内運動場外部改修工事において外部を全面塗替え等を行い、美観の向上に努めました。文化会館外部改修工事において、外壁のタイル張替や吹付け及び清掃等により美観の向上に努めました。</p>	<p>加太小学校屋内運動場外部改修工事において外部を全面塗替え等を行い、美観の向上に努めました。文化会館外部改修工事において、外壁のタイル張替や吹付け及び清掃等により美観の向上に努めました。</p>	<p>4-③</p>
	<p>施設担当室が事業化するとき技術援助する。</p>	<p>西野公園体育館改修に太陽光発電の外灯を設置しました。</p>	<p>西野公園体育館改修に太陽光発電の外灯を設置しました。</p>	<p>4-⑦</p>

まちづくり保全室

事業名	実施事項（目標）	平成20年度実績	平成21年度実績	関連施策
市単独河川維持事業	管理河川における草刈、堆積汚泥を除去する。	工事を実施しませんでした。	工事を実施しませんでした。	2-②
	河川改修及び維持管理に際して可能な範囲で多自然型工法を採用する。	工事を実施しませんでした。	工事を実施しませんでした。	2-⑥
鈴鹿川クリーン作戦	鈴鹿川の清掃(国交省主催)に参加する。	3班に分かれて、鹿島橋付近の鈴鹿川河川敷のごみ拾いをしてもらい2トントラック1台分のごみが集まった。(247名参加)	3班に分かれて、鹿島橋付近の鈴鹿川河川敷のごみ拾いをしてもらい2トントラック1台分のごみが集まった。(240名参加)	2-③ 4-④
道路新設改良事業 (街路樹管理委託)	街路樹の剪定高や消毒時期に関しては、市民の要望を反映する。	当年度の街路樹管理委託事業の施行に当っては、住民からの要望も無く、訂正に施行されたことから、検討事項が生じませんでした。	当年度の街路樹管理委託事業の施行に当っては、住民からの要望も無く、訂正に施行されたことから、検討事項が生じませんでした。	3-⑩
	街路樹管理で発生した剪定枝を堆肥として有効利用する。	昨年度同様、街路樹管理委託事業の実施により発生した草については、環境総合センターへ搬入し有効利用に努めた。選定枝については、再資源化できないが、同センターに搬入し適正に処理した。	昨年度同様、街路樹管理委託事業の実施により発生した草については、環境総合センターへ搬入し有効利用に努めた。選定枝については、再資源化できないが、同センターに搬入し適正に処理した。	4-②
道路新設改良事業 (市単道路修繕工事等)	工事におけるリサイクル製品の使用を促進する。	道路修繕工事 20件、道路・舗装修繕工事 12件。計32件を実施しました。	道路修繕工事発注に当りっては、設計において、リサイクル製品、再生骨材、生コン(BB)等を使用を明記すると共に、該当する設計単価で積算し工事を実施しています。工事により発生したCO廃材等の処理については積算計上すると共に、実施に当っては、再生処理工場へ搬入しました。	4-③
道路ふれあい月間	自治会参加による市内道路の一斉清掃を実施する。	8月3日の統一実施日には、環境センターへ99台のごみの持込車両があり、その量は13,650kgにのぼりました。144自治会、11,328名	8月3日の統一実施日には、環境センターへ82台のごみの持込車両があり、その量は12,550kgにのぼりました。132自治会、10,059名	4-④

まちづくり推進室

事業名	実施事項（目標）	平成20年度実績	平成21年度実績	関連施策
自然の森公園整備事業	自然観察会を年1回開催する。	市有林内の土砂崩れ等の発生により中止	4月に実施しました。	1-② 2-③⑧
	調整池における草刈、堆積汚泥を除去する。	6施設計10回の草刈・樹木伐採を行いました。	5施設計10回の草刈・樹木伐採を行いました。	2-②
調整池管理業務	井田川駅、関駅等の放置自転車の対策を行う。	不定期にパトロール実施しました。撤去数0台。	不定期にパトロール実施しました。撤去数0台。	3-③
井田川駐輪場管理 ・放置自転車対策	都市マスタープランを策定する。	都市マス全体構想を検討中である。	都市マス全体構想を検討中である。	3-⑥⑩
都市マスタープラン策定 事業	市民の意見を取り入れて公園を整備する。	<p>亀山駅便所において出入口を男女別々として利便性を向上しました。亀山公園菖蒲園の土を入替えたことによる菖蒲の生育改善しました。</p> <p>本町広場において土砂流出を防止しました。</p> <p>みずほ台第三公園において前年度のワークショップによる再整備計画の従い整備しています。</p> <p>みずほ台第二公園、富士ハイツ調整池において防護柵を設置し安全対策を行いました。</p> <p>富士ハイツ公園における老朽化施設の改修による安全の確保しました。</p> <p>関泉ヶ丘緑地法面において落石防止対策を行いました。</p> <p>JR井田川駅前広場のトイレの利便性が向上しました。</p>	本年度、該当する整備事業はありませんでした。	3-⑩
公園等施設維持管理事業	隣接宅地及び道路視界に影響を与える箇所は重点的に対応する。(対応箇所数10ヶ所程度)	市内約20箇所草刈や枯木の伐採を行いました。草刈や枯木伐採により、良好な道路視界が得られたとともに、車両や歩行者の通行安全を確保することができました。	市内約15箇所草刈や枯木の伐採を行いました。草刈や枯木伐採により、良好な道路視界が得られたとともに、車両や歩行者の通行安全を確保することができました。	3-⑩
緑地管理	通報等により屋外広告物を除去する。	除去実績ありません。	除去実績ありません。	3-⑪

まちづくり整備室

事業名	実施事項（目標）	平成20年度実績	平成21年度実績	関連施策
地方道路交付金事業	道路改良事業の推進により、交通渋滞の緩和に努める。	深谷新道線・白木一色線2路線について道路改良事業の推進により、交通渋滞の緩和に努め、交通渋滞の緩和を推進することができました。	本年度は該当する事業はありませんでした。	3-③
合併特例債道路整備事業	バイパスルート計画を行う事で、住環境に配慮し住宅地への通過交通の流入防止の軽減を図る。（野村布気線・和賀白川線）	バイパスルート計画を行う事で、住環境に配慮し住宅地への通過交通の流入防止の軽減を図りました。（野村布気線・和賀白川線）	国交省及び三重県発注工事の残土流用により盛土工事の進捗を図りました。	3-③
道路新設改良事業	歩道のフラット型を取り入れて道路を設計する。	本年度の道路改良事業において歩道のフラット型を取り入れ実施することができました。	整備中路線・設計委託業務では、フラット化したが、完成路線は本年度0のため実績はありません。	3-⑩
	工事におけるリサイクル製品の使用を促進する。	三重県リサイクル製品については、設計審査室が統括して情報を発信しており、掲示板・共有ファイル等にてリサイクル製品をチェックしている。リサイクル品使用基準（案）を策定しました。	三重県リサイクル製品については、設計審査室が統括して情報を発信しており、掲示板・共有ファイル等にてリサイクル製品をチェックしている。リサイクル品使用基準（案）を策定しました。	4-③
治水及び砂防に関する こと	1ha以下の開発行為による宅地造成事業においても洪水発生のおそれがある場合は、雨水調整施設の設置を指導する。	1ha以下の開発行為による宅地造成事業においても洪水発生のおそれがある場合は、雨水調整機能の設置を指導しました。	1ha以下の開発行為による宅地造成事業においても洪水発生のおそれがある場合は、雨水調整機能の設置を指導しました。	4-⑧

【上下水道部】

上下水道管理室

事業名	実施事項（目標）	平成20年度実績	平成21年度実績	関連施策
小型合併処理浄化槽設置事業補助金（補助）	合併処理浄化槽を着実に整備する。（平成19～21年度各89基）	補助金交付基数/91基（市単費含む。）補助しました。	補助金交付基数/71基（市単費含む。）補助しました。	3-①

上水道室

事業名	実施事項（目標）	平成20年度実績	平成21年度実績	関連施策
第4次拡張事業亀山配水池計装電気設備改良工事	工事におけるリサイクル製品の使用を促進する。	施行業者の指導により実施しました。	施行業者の指導により実施しました。	4-③
「水道週間」広報事業	市広報誌による広報活動	水資源に対する関心を高め、理解を深めるため、実施し、その結果、高齢者宅の水道施設の点検は資源への理解と福祉的な要素を含め大きく寄与したものと考えます。 蛇口パッキン配布 192袋 高齢者診断件数 19世帯	水資源に対する関心を高め、理解を深めるため、実施し、その結果、高齢者宅の水道施設の点検は資源への理解と福祉的な要素を含め大きく寄与したものと考えます。 蛇口パッキン配布 163個袋 高齢者診断件数 9世帯	4-⑧

下水道室

事業名	実施事項（目標）	平成20年度実績	平成21年度実績	関連施策
流域関連公共下水道事業	公共下水道を着実に整備する。（平成22年度計画人口20,880人）	本年度末供用区域拡大に向け、整備を行っています。	本年度末供用区域拡大に向け、整備を行っています。	3-①
普及啓発事業	公共下水道を着実に整備する。（平成22年度接続率42.4%）	工事測量説明会の場で供用開始後の早期接続を周知できました。 自主的な普及推進活動を実施する団体に補助金を交付しました。	自治会への説明会や広報への掲載により、下水道への普及率が、平成21年度末で41.9%になりました。	3-①
	農業集落排水施設を着実に整備する。（平成22年度累積戸数1,911戸）	工事測量説明会の場で供用開始後の早期接続を周知できました。	工事測量説明会の場で供用開始後の早期接続を周知できました。	3-①
	公共用水域の水質保全に関する啓発活動を実施する。台所等での排出抑制対策を、広報、ホームページ、パンフレット、地区集会等で周知する。	工事説明会等で10回啓発、広報に4回掲載しました。	工事説明会等で10回啓発、広報に4回掲載しました。	3-②
農業集落排水整備事業	農業集落排水施設を着実に整備する。（平成20年度市瀬、坂下地区、平成21年度南部地区）	平成21年3月31日に市瀬、坂下地区について供用開始しました。	平成21年3月31日に市瀬、坂下地区について供用開始しました。	3-①
	工事におけるリサイクル製品の使用を促進する。	昨年度に引き続き3品目のリサイクル資材を使用しています。	昨年度に引き続き3品目のリサイクル資材を使用しています。	4-③

【企画政策部】

行政改革室

事業名	実施事項（目標）	平成20年度実績	平成21年度実績	関連施策
ISO14001 環境マネジメント システム推進事業	市の率先行動及び環境マネジメントシステムを普及啓発する。	11月26日～28日にかけてISO14001EMS更新審査を受審し、その結果3件の不適合の指摘を受けた。その後、是正を実施し、1月14日付けで合格の判定結果を受けた。2月27日にレベルアップ研修を実施。内部監査リーダー経験3回以上の職員11名が受講した。また、1年間の活動内容をまとめた環境報告書を作成した。	21.4.1AMRIシステム保守契約 21.6 審査員養成研修 21.7 施設巡回 21.10 定期内部監査 21.11.12・13 内部審査員研修 上記のとおり実施いたしました。	1-⑤
	ホームページによる情報提供、EMS導入相談、率先事例の紹介などを行う。	11月26日～28日にかけてISO14001EMS更新審査を受審し、その結果3件の不適合の指摘を受けた。その後、是正を実施し、1月14日付けで合格の判定結果を受けた。2月27日にレベルアップ研修を実施。内部監査リーダー経験3回以上の職員11名が受講した。また、1年間の活動内容をまとめた環境報告書を作成した。	21.4.1AMRIシステム保守契約 21.6 審査員養成研修 21.7 施設巡回 21.10 定期内部監査 21.11.12・13 内部審査員研修 上記のとおり実施いたしました。	3-⑧ 4-⑥

情報計画統計室

事業名	実施事項（目標）	平成20年度実績	平成21年度実績	関連施策
行政情報化推進事業 地図情報システム整備 調査研究	地理情報システム(GIS)を導入する。	20年度未導入。4月下旬から5月上旬に情報化推進委員会に諮り、21年6月補正にて予算要求の予定をしています。	平成21年度は、GISワーキングによる検討を実施してきました。平成22年度も引き続き、ワーキングを実施し事業者を決定してまいります。平成23年度導入予定です。	3-⑨ 4-④

企画経営室

事業名	実施事項（目標）	平成20年度実績	平成21年度実績	関連施策
放置自転車対策	亀山駅、下庄駅の放置自転車の対策を総合的に行う。	本年度は、地元関係自治会からの放置自転車の苦情や協議の依頼はありませんでした。	放置自転車対策として、下庄駅への駐輪場整備等について、JR東海三重支店と協議を実施しました。	3-④ 3-⑩
新エネルギー関係	新エネルギービジョンを策定する。	亀山市地球温暖化防止対策地域推進計画の中に、新エネルギービジョンの章を設け、その策定に向けたワーキング会議を5回開くなど、取り組みを重ね作成しました。	亀山市地球温暖化防止対策地域推進計画の新エネルギービジョンに基づき、事業を行っています。	4-⑦
	家庭用新エネルギー普及支援事業費補助金によって普及を図る。	4月16日号の市広報にて制度の説明や補助金額など、市民にお知らせしました。 太陽光発電のみ5件 太陽光+エコキュート15件、発電量74.95kW	HPにて制度の説明や補助金額など市民に啓発を行っています。	4-⑦

【総務財政部】

財務室

事業名	実施事項（目標）	平成20年度実績	平成21年度実績	関連施策
公用車の管理	公用車（特殊業務使用車を除く。）のうち、軽自動車、小型貨物、小型及び普通乗用車について、30台を低公害車に買い替える。（新規購入含む。）	公用車10台を低公害車に買い替えました。	特殊業務用車両を除く10台のうち、7台低公害車に買い換えました。	3-④ 4-⑥

法制執務室

事業名	実施事項（目標）	平成20年度実績	平成21年度実績	関連施策
リサイクルトイレト ペーパー事業	廃棄した文書をリサイク ルトイレトペーパー化 し、全課（医療センター事 務局を除く）で使用する。	廃棄文書をトイレトペーパー化し、全室で使用し ました。（トイレトペーパー購入済数：6,000 巻）	廃棄文書をトイレトペーパー化し、全室で使用しまし た。（トイレトペーパー購入済数：6,000巻）	1-⑤

契約調達室

事業名	実施事項（目標）	平成20年度実績	平成21年度実績	関連施策
物品購入（グリーン購入）	環境に配慮した物品の調達 の推進	グリーン購入方針に基づき、対象物品の購入を推進し ました。「GPN500万人グリーン購入一斉行動」キャ ンペーン（テーマ「買い物でレジ袋を断る」）に参加 しました。	グリーン購入方針に基づき、対象物品の購入を推進しま した。「GPN500万人グリーン購入一斉行動」キャ ンペーン（テーマ「買い物でレジ袋を断る」）に参加 しました。	1-⑤ 4-③

【市民部】

市民参画協働室

事業名	実施事項（目標）	平成20年度実績	平成21年度実績	関連施策
協働の指針の策定 市民参画推進事業	環境ボランティア登録制度を含めた協働の指針を策定する。	ボランティア登録については、すでに生涯学習人材バンクがあり、環境ボランティアを含む幅広い人材登録を呼びかけています。このため、ボランティア登録制度を新たに創ることは、市民の方から見て人材バンクとの違いがわかりにくく、より複雑になることが考えられるため、新たな登録制度を創ることなく、人材を発掘したときには、人材バンクへの登録を進めています。また、協働の指針は、協働の更なる推進を目的に策定するもので、協働のルールやしぐみについて規定し、ボランティア登録制度とは内容を異にするものです。	ボランティア登録については、すでに生涯学習人材バンクがあり、環境ボランティアを含む幅広い人材登録を呼びかけています。このため、ボランティア登録制度を新たに創ることは、市民の方から見て人材バンクとの違いがわかりにくく、より複雑になることが考えられるため、新たな登録制度を創ることなく、人材を発掘したときには、人材バンクへの登録を進めています。また、協働の指針は、協働の更なる推進を目的に策定するもので、協働のルールやしぐみについて規定し、ボランティア登録制度とは内容を異にするものです。	1-③
市民参画協働事業推進 補助金交付	市民活動団体等へ補助金を交付する。 (環境関係団体)	環境関係団体への補助金交付は、申請12件中1件です。	本年度は該当がありませんでした。	1-④
	市民活動団体等へ補助金を交付する。 (里山管理)	農地の保全に関する団体への交付は、全12件中1件ありました。(鹿伏兎山脈自然薯の会)	本年度は該当がありませんでした。	2-③
市民活動支援事業	エコイベントマニュアルを市民ネット説明会参加団体に配布し、掲示板にて呼びかける。	6月に市民ネット説明会参加団体33団体(37名)にエコイベントマニュアルを配布しました。市民協働センターにマニュアルを設置すると共に、12月、3月に市民ネット掲示板にて呼びかけます。また、市民参画協働事業推進補助金交付団体(12団体)に対して配布しました。	公募市民6人との協働で、環境にやさしい土の道を含めた周回散策ルートを14ルートを特定し、現地調査、冊子作成編集会議を経て、環境資源マップを作成しました。(5,000部作成)	1-⑤
	「亀山のいいところ探し隊」が行う亀山市のいいところマップ作成を支援する	亀山資源マップを平成20年度に作成するため、会議を月1回開催しています。また、現地調査を1回行いました。	市内でウォーキングや家族でピクニックを楽しむ人が増えてきており、身近で自然を感じられるコースを紹介する冊子としました。土の道14ルートを特徴的な風景、史跡を紹介しながら、歩きやすい周回ルートとしました。簡単に持って利用できる大きさとなりました。	2-⑨
市民活動広報事業	フリーマーケットや不用品交換会を行う。	市民協働センターホームページに「なんでも情報」コーナーを設定し、不要品交換情報を提供しました。	市民協働センターホームページに「なんでも情報」コーナーを設定し、不要品交換情報を提供しました。	4-③

市民サービス室

事業名	実施事項（目標）	平成20年度実績	平成21年度実績	関連施策
みどりの少年隊活動業務	緑化の教育活動のサポート支援を行うっていく。	総会において、事務局を鈴鹿森林組合内の林業研究会に移行しました。東海地区サマージャンボリーやみどりの少年隊三重県連盟交流集会への参加支援など、緑化の教育活動のサポート支援を行いました。	本年度は実施しておりません。	1-③

地域づくり相談室、市民相談・協働推進室

事業名	実施事項（目標）	平成20年度実績	平成21年度実績	関連施策
亀山交通安全対策事業	各種交通安全講習会において、経済速度の運行及び車両の適正管理の啓発を行う。	5月13日にシルバー、ルーキースクール、9月23日に高齢者、事業所競技大会で啓発を行いました。また亀山警察署において事業所等に講習・指導を行いました。	春・秋には高齢者や市内事業所従業員に対して講習会を開催し、その中で運転技術等について説明しました。また、夏・冬にはショッピングセンター等でドライバーに対して啓発活動を行い呼びかけました。	3-④
各種相談事業	自治会からの苦情相談等に応じて所有者に土地管理のお願い文章を送付する。	土地所有者に土地管理のお願い文書を送付しました。（処理件数18件）	土地所有者に土地管理のお願い文書を送付しました。（処理件数20件）	3-⑩
環境衛生対策事業	家屋消毒機械貸出を実施する。	135自治会が実施しました。	130自治会が実施しました。	3-⑩

【保健福祉部】

高齢・障害支援室

事業名	実施事項（目標）	平成20年度実績	平成21年度実績	関連施策
ユニバーサルデザイン（バリアフリー）の普及啓発事業	ユニバーサルデザイン（バリアフリー）の啓発・PRを行う。	三重大学（3回）、各小中学校（3回）にてユニバーサルデザインの講習を実施。ハートトゥユーキャンペーンに取組みました。（ステッカー3,000枚配布・広報にてPR等）	協議会を実施しました。ハートトゥユーキャンペーンに取組みました。（ステッカー3,000枚配布・広報にてPR等）	3-⑨

健康推進室

事業名	実施事項（目標）	平成20年度実績	平成21年度実績	関連施策
畜犬登録・犬のふん害防止事業	広報に正しい犬の飼い方等についての記事を掲載し啓発を行う。また、「犬のふん害について」のビラを配布、飼い主に助言する。	狂犬病の4月集合注射時に「犬のふん害について」のビラの配布を行い、飼い主に助言しました。また、窓口で犬の注射済票交付時にも同様のビラ配布を行いました。また常時啓発用グッズをカウンターにおいて啓発を行いました。（約1,200枚） また、市広報へ啓発の記事を掲載しました。	広報に正しい犬の飼い方等についての記事を掲載し啓蒙を行うとともに、狂犬病の4月集合注射時に「犬のふん害について」のビラの配布を、飼い主に直接渡し助言しました。また、窓口にて犬の注射済票交付時にも同様のビラ配布を行いました。	3-⑩
ファミリークッキング（エコクッキング）	エコクッキングを実施し、ファミリークッキング参加者に周知を図る。	8月20日に教室を開催しました。参加者33名（大人11、子ども22名）	毎年、エコクッキングを開催し開催と教室終了約2ヵ月後にアンケートを実施し、エコ実施率の把握しました。 8月20日にエコクッキングを開催しました。 参加者数27名（保護者10名、子ども17名） アンケート回収率48% エコクッキング実施率77%	4-②

各保育園

事業名	実施事項（目標）	平成20年度実績	平成21年度実績	関連施策
年長保育指導ほか	「保育園児への環境教育取り組み一覧表」を作成し、その項目に記載の取り組みを実施する。	年間を通じ、保護者にも啓蒙しながら継続し実施してきました。また保育の中では生活の見直しと自然との関わりという2面から見つめ、生活の見直しでは環境への意識付け・物を大切に・リサイクル、自然との関わりでは、地域の自然と出会う・飼育栽培・自然物と遊ぶという両面から考えた環境に配慮した保育実践をしてきました。	年間を通じ、保護者にも啓蒙しながら継続し実施してきました。また保育の中では生活の見直しと自然との関わりという2面から見つめ、生活の見直しでは環境への意識付け・物を大切に・リサイクル、自然との関わりでは、地域の自然と出会う・飼育栽培・自然物と遊ぶという両面から考えた環境に配慮した保育実践をしてきました。	1-②

【教育委員会】

学校教育室

事業名	実施事項（目標）	平成20年度実績	平成21年度実績	関連施策
学校行事の把握	小学校3年、4年の総合学習の一環で総合環境センターを見学する。	小学校9校が見学しました。	小学校9校が見学しました。	1-①
学校環境ISO推進事業	全校で学校環境デーに関する学習、啓発・奉仕等体験活動を実施する。	全校で学校環境デーにあわせて環境活動を実施しました。	全校で学校環境デーにあわせて環境活動を実施しました。	1-②

まちなみ文化財室

事業名	実施事項（目標）	平成20年度実績	平成21年度実績	関連施策
町並み保存一般事業	町並み保存関連住民団体へ補助金等の活動支援を行う。	日常的・継続的に行っています。補助金等交付が2団体、活動支援が2団体です。	日常的・継続的に行っています。補助金等交付が2団体、活動支援が2団体です。	3-⑨

教育総務室

事業名	実施事項（目標）	平成20年度実績	平成21年度実績	関連施策
小学校施設維持管理事業	廃食油をリサイクルし、燃料化する。	廃食油回収業者においてリサイクルを行っています。 （平成20年3月31日現在実績200ℓ×18.9本）	単価契約済 9月15日第1回収済 →11月8日最終処分（リサイクル）完了 3月26日第2回収予定	4-②

生涯学習室

事業名	実施事項（目標）	平成20年度実績	平成21年度実績	関連施策
青少年健全育成事業 （子ども検地）	子どもたちに「平成子ども亀山検地」で亀山の環境の現状や変化も体感してもらおう。	「わたし達の東海道～in Kameyama～」と題し、11月10日（土）、11日（日）、亀山城を中心に野村町から東町にかけ検地を行い、宿泊は関ロッジを活用し、検地結果を模造紙にまとめ、発表も行いました。小学生26名、大人7名の参加がありました。	インフルエンザ流行のため中止しました。	1-②
中央公民館活動推進事業	中央公民館による公民館講座に、環境をテーマとして講座メニューを開設し、開講する。	中央公民館講座（出前講座を含む）で「身近な環境の話」「地球温暖化」「里山へくり出そう」などのテーマで12回開催しました。	中央公民館講座（出前講座を含む）で「身近な環境の話」「地球温暖化」「里山へくり出そう」などのテーマで12回開催しました。	1-③
生涯学習推進事業	生涯学習人材バンクを整備し、環境部門における講座等で活用する。	中央公民館事業で環境に関する講座を12回開設予定しており、本年度は企業と行政職員を活用しています。	中央公民館事業で環境に関する講座を12回開設予定しており、昨年度に引き続きは企業と行政職員を活用しています。	1-③

図書館

事業名	実施事項（目標）	平成20年度実績	平成21年度実績	関連施策
図書選定	年間購入書籍の枠内で環境関係書籍を購入数を増やす。	年間購入書籍の枠内で環境関係書籍を継続購入しています。（狭義の環境関連冊数13冊、広義の自然科学分野28冊）4月～9月半期/（狭義の環境関連冊数6冊、広義の自然科学分野7冊）10月～3月	環境の本（日本十進分類法519）の他に、環境に関連する自然科学の本（4類）から、45、46、47、48の分類の本を継続的に購入しました。	1-②

歴史博物館

事業名	実施事項（目標）	平成20年度実績	平成21年度実績	関連施策
市史編さん事業	平成22年までに編集専門部会（自然分野）で自然環境に関する部分の市史を編さんする。	自然部会全体会議を実施し、今年度秋が本調査の最終年であり秋以降執筆と補足調査を行なうことを確認しました。調査成果として地質分野において鈴鹿川化石群発掘調査を行ない、調査報告会で展示と報告を行いました。代表者会議を2回開催し、書籍版の先行作成をデジタル版に変更することとしました。	亀山市史自然編（ウェブ版）書籍型割付 PDF データも作成しました。ウェブ版の完成版は平成23年3月末に発信予定	2-⑦

各幼稚園

事業名	実施事項（目標）	平成20年度実績	平成21年度実績	関連施策
年長保育指導ほか	「幼稚園児への環境教育取り組み一覧表」を作成し、その項目に記載の取り組みを実施する。	年間を通じて、園児の環境教育を33の教育項目に沿って継続して実施しました。また、保護者に対しては、園児が取り組んでいる様子を伝えたり、家庭での環境への取り組みをお願いしたりして啓発に心がけました。	年間を通じて、園児の環境教育を33の教育項目に沿って継続して実施しました。また、保護者に対しては、園児が取り組んでいる様子を伝えたり、家庭での環境への取り組みをお願いしたりして啓発に心がけました。	1-②

【消防本部】

亀山消防署

事業名	実施事項（目標）	平成20年度実績	平成21年度実績	関連施策
防火診断、枯草等の調査及び防火指導に関すること	一般家庭の防火診断を実施し、火災予防に対する啓発、指導を行う。	<p>秋季火災予防運動に合わせて実施する防火診断の実施予定地区（南野町1丁目、2丁目、3丁目、本丸町）で22日から25日にかけて教育訓練を実施しました。11月16日、17日に、南野町1丁目、2丁目、3丁目、本丸町の193世帯中94世帯で防火診断を実施しました。春季火災予防運動に併せて実施する防火診断の実施予定地区（東丸町・中屋敷町・江ヶ室町西・江ヶ室町東）で2月27日迄に診断者に教育訓練を実施予定です。</p>	<p>秋季火災予防運動に併わせて実施する防火診断の実施予定地区（本町1の1、1の2、1の3、本町2、本町3の1、3の2、3の3）の各自治会長と9月中旬に打ち合わせを行い、起案決裁を10月13日に受けた後、11月1日から6日にかけて該当者に教育訓練を実施しました。11月7日、8日の両日、上記の地区で295世帯中161世帯の防火診断を実施しました。</p>	4-⑤

関消防署

事業名	実施事項（目標）	平成20年度実績	平成21年度実績	関連施策
防火診断、枯草等の調査及び防火指導に関すること	一般家庭の防火診断を実施し、火災予防に対する啓発、指導を行う。	<p>秋季火災予防運動にあわせて実施する防火診断の実施予定地区（関ヶ丘）の自治会長と打合せを行い、10月19日から30日にかけて該当者に教育訓練を実施しました。11月9日、関ヶ丘141世帯中58世帯で防火診断を実施しました。春季火災予防運動にあわせて実施する防火診断の実施予定地区（中町1～6・南裏）の自治会長と打合せを行い、2月27日迄に署員に教育訓練を実施予定です。</p>	<p>平成21年9月19日に古裏自治会長、9月23日に北裏自治会長をそれぞれ訪問し、打ち合わせを実施しました。9月25日に起案、29日に決裁を受けた後、自治会への依頼文、回覧通知文を発送しました。環境管理推進員（署長）から指名を受けた主幹2名が、10月1日から29日までの間で全職員に関係法令及び実施手順について教育を実施しました。11月8日から13日にかけて、古裏地区及び北裏地区の151世帯を対象に診断を実施しました。</p>	4-⑤

予防室

事業名	実施事項（目標）	平成20年度実績	平成21年度実績	関連施策
危険物の規制事務 （査察、広報）	危険物災害、事故防止に関する広報を行う。設置後30年を経過した危険物施設の査察を平成19年度末までに42施設完了する。	本年度の検査対象の危険物施設は、14施設あり、6月の危険物安全週間に7施設実施済みで、本年度中に設置後30年を経過した危険物施設の立入検査を完了します。	本年度の検査対象の危険物施設は、14施設あり、6月の危険物安全週間に14施設実施しました。	4-④